

ダウンロードおよびインストール作業はお客様の責任にて行っていただけますようお願いいたします。TAC出版では、インストールによるトラブル、不具合に対し、いかなる責任も負いません。また、お問い合わせも受け付けておりませんので、あらかじめご了承ください。

## 参考 Java 開発キットのインストール

Java を使ってプログラミングをするためには、Java 開発キット（Java Development Kit、以下、JDK と呼ぶ）が必要です。ここでは、Windows 10 上に、Java SE Development Kit 8（以下、JDK8 と呼ぶ）をインストールする方法を説明します。

### 1. JDK のダウンロード

JDK8 は、次の Oracle のサイトからダウンロードすることができます。

<https://www.oracle.com/technetwork/java/javase/downloads/jdk8-downloads-2133151.html>

画面をスクロールし、下記を表示させます

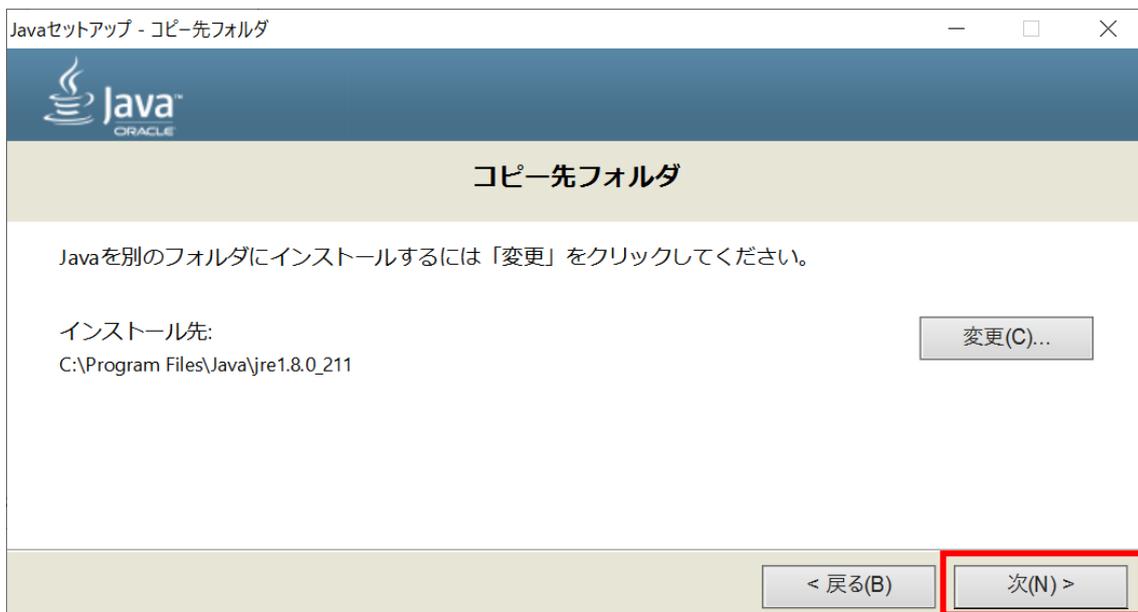
Product / File Description	File Size	Download
Linux ARM 32 Hard Float ABI	72.86 MB	<a href="#">jdk-8u211-linux-arm32-vfp-hflt.tar.gz</a>
Linux ARM 64 Hard Float ABI	69.76 MB	<a href="#">jdk-8u211-linux-arm64-vfp-hflt.tar.gz</a>
Linux x86	174.11 MB	<a href="#">jdk-8u211-linux-i586.rpm</a>
Linux x86	188.92 MB	<a href="#">jdk-8u211-linux-i586.tar.gz</a>
Linux x64	171.13 MB	<a href="#">jdk-8u211-linux-x64.rpm</a>
Linux x64	185.96 MB	<a href="#">jdk-8u211-linux-x64.tar.gz</a>
Mac OS X x64	252.23 MB	<a href="#">jdk-8u211-macosx-x64.dmg</a>
Solaris SPARC 64-bit (SVR4 package)	132.98 MB	<a href="#">jdk-8u211-solaris-sparcv9.tar.Z</a>
Solaris SPARC 64-bit	94.18 MB	<a href="#">jdk-8u211-solaris-sparcv9.tar.gz</a>
Solaris x64 (SVR4 package)	133.57 MB	<a href="#">jdk-8u211-solaris-x64.tar.Z</a>
Solaris x64	91.93 MB	<a href="#">jdk-8u211-solaris-x64.tar.gz</a>
Windows x86	202.62 MB	<a href="#">jdk-8u211-windows-i586.exe</a>
Windows x64	215.29 MB	<a href="#">jdk-8u211-windows-x64.exe</a>

「Accept License Agreement」にチェックを入れ、PC が、32 ビットか 64 ビットかによって、「jdk-8u211-windows-i586.exe」か「jdk-8u211-windows-x64.exe」のいずれかをクリックしてダウンロードしてください（2019 年 5 月現在、プロファイルの作成とサインインが必要のようです）。

## 2. JDK のインストール

ダウンロードが完了したら（以下、jdk-8u211-windows-x64.exe をダウンロードしたものと仮定して説明します）、ファイルを実行します。

以降現れるウィンドウには、「次(N)」をクリックしていきます。

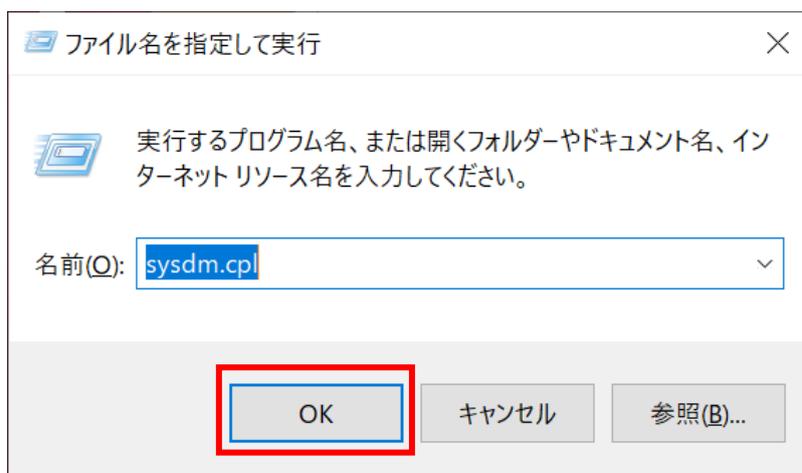


インストールが完了すると、次のウィンドウが現れます。「閉じる(C)」をクリックして閉じてください。



### 3. 環境変数の設定

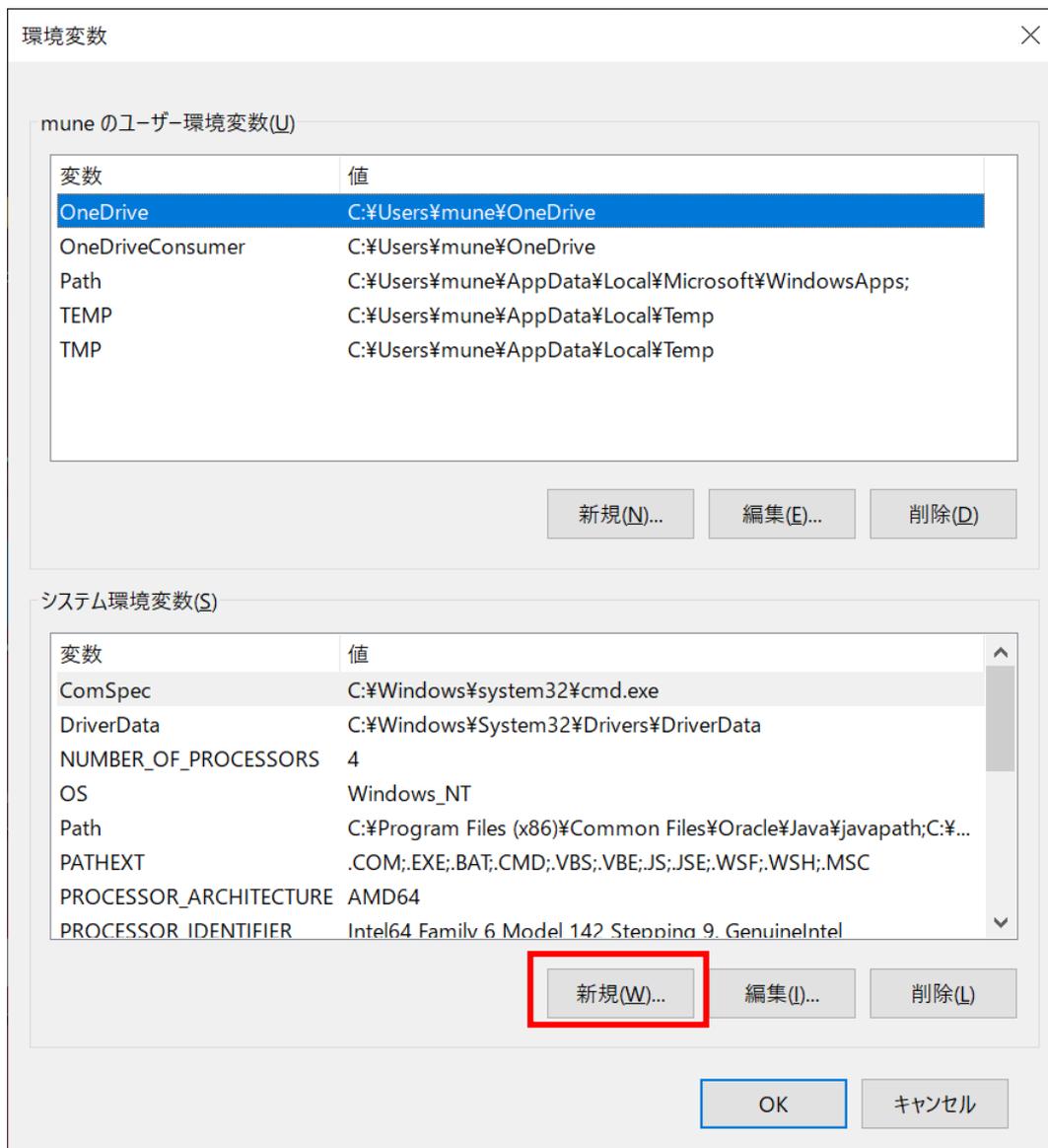
次に、2つの環境変数「JAVA\_HOME」と「Path」を設定します。環境変数を設定するウィンドウは、「Win」キーと「r」キーを同時に押して、「sysdm.cpl」と入力後、「OK」をクリックすると現れます。



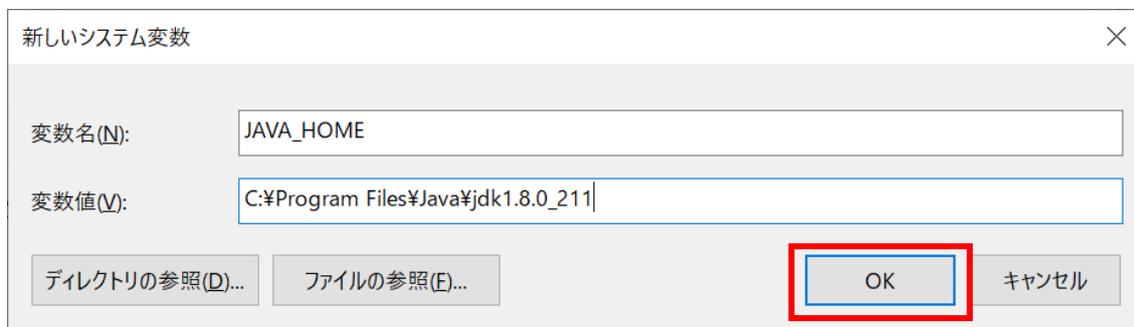
次に、「詳細設定」の「環境変数(N)」をクリックします。



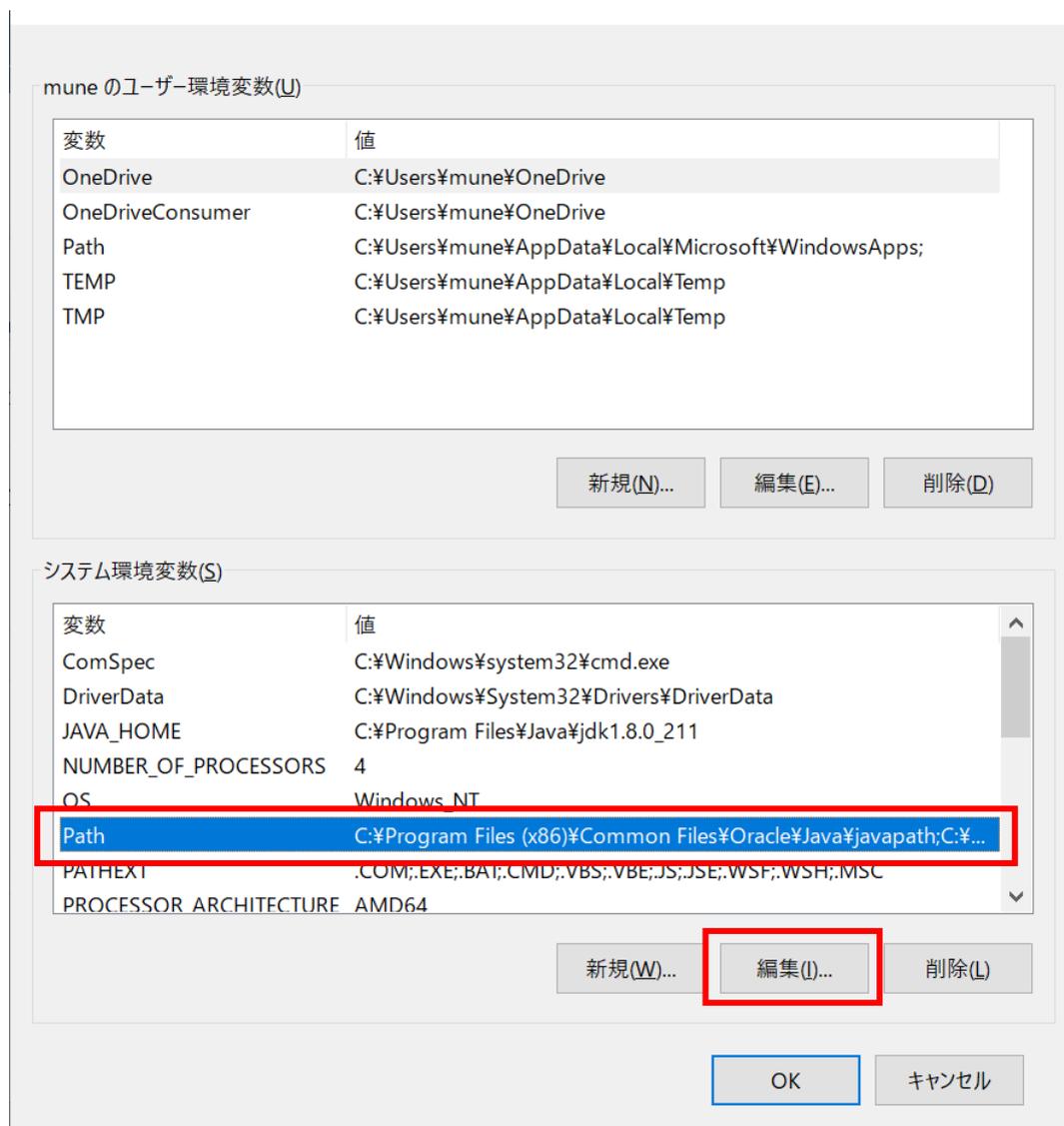
まず、「JAVA\_HOME」を設定しましょう。「システム環境変数」の「新規(W)」をクリックします。



「新しいシステム変数」のウィンドウが出てくるので、変数名(N) : 「JAVA\_HOME」、変数値(V) : 「C:¥Program Files¥Java¥jdk1.8.0\_211」と入力して「OK」をクリックしてください。



次に「Path」の設定をします。「システム環境変数」の「Path」の項目を選択した後、「編集(I)」をクリックします。



次のように、パスのリストが現れるので、「新規(N)」をクリックして、新規入力ができる状態になったら、「%JAVA\_HOME%\bin」と入力し、「OK」をクリックしてください。

